

第4回事業承継フォーラムのご報告

2013年8月3日（土）、一般社団法人事業承継学会ならびに同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）の共催、京都老舗の会の後援により「第4回事業承継フォーラム」を本学今出川校地クラーク館チャペルにて開催しました。

今回のフォーラムでは、イタリア SOL グループ（1927年創業、本社所在地はイタリア北部モンツァ、工業ガス分野でヨーロッパ第7位、傘下の30社がヨーロッパ各国で事業を展開）の創業家の出身で、世界的なコンサルティング企業 Egon Zenther のパートナーであるドゥッチオ アルベティ氏を基調講演者にお招きしました。「欧州（イタリア）の事業承継」と題された基調講演では、さまざまな統計データをもとに、イタリアにおける事業承継問題の特徴を明示されたうえで、長期的な視野に立った事業承継計画の大切さ、それを具体的に進めるに当たっての方策および注意すべき事項についてクリアな議論がなされました。

基調講演の後にアルベティ氏を交えて行なわれたパネルディスカッション「欧州の事業承継－東アジアとの比較を交えて」（コーディネーター：河口充勇（帝塚山大学））では、河田淳氏（特定非営利活動法人 ファミリー・ビジネス・ネットワーク・ジャパン）、塚本喜左衛門氏（ツカキ・グループ）、竇少杰氏（同志社大学）の3氏から基調講演の内容に対するさまざまなコメント、質問、問題提起が行なわれ、ディスカッションを通して、事業承継をめぐるヨーロッパと東アジアの共通性／差異性だけでなく、ヨーロッパ内における多様性や東アジア内における多様性も明らかになってゆきました。また、フロアからも多くの質問が寄せられ、活発なディスカッションが展開されました。

今回のアルベティ氏招聘に際しては、河田淳氏より並々ならぬご尽力を賜りました。ここに記して感謝の意を表します。なお、当日の参加者は60名でした。



このフォーラムは、文部科学省私立大学戦略的基盤形成支援事業（平成21年～平成25年）の支援を受けています。